

平成27年度行政事業レビューシート(厚生労働省)

事業名	医療施設の設備整備の支援			担当部局庁	医政局			作成責任者
事業開始年度	昭和54年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	地域医療計画課救急・周産期医療等対策室			室長：西嶋 康浩
会計区分	一般会計			政策・施策名	I-1-1 日常生活圏の中で良質かつ適切な医療が効率的に提供できる体制を整備すること			
根拠法令(具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	へき地保健医療対策等実施要綱等			
主要政策・施策				主要経費	社会保障			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	へき地医療の確保及び臨床研修医の研修環境の充実等を図ることを目的とする。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	下記の事業等について、医療機器を整備する際の経費について補助を行う。 ・へき地関係：へき地医療拠点病院、へき地診療所、へき地患者輸送車(艇)、へき地巡回診療車(船)、離島歯科巡回診療用設備、過疎地域特定診療所、へき地保健指導所、へき地・離島診療支援システム、沖縄医療施設、奄美群島医療施設、地域医療充実のための遠隔医療設備、離島等患者宿泊施設 ・臨床研修：臨床研修病院支援システム・産科：産科医療機関設備							
実施方法	補助							
予算額・執行額(単位：百万円)		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求		
	予算の状況	当初予算	749	674	659	646		
		補正予算	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-		
	計	749	674	659	646	0		
執行額	719	640	634					
執行率(%)	96%	95%	96%					
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度
	へき地医療拠点病院数を前年度以上とする。	へき地医療拠点病院数(平成26年度実績は集計中、平成27年度目標値は平成26年度実績値)	成果実績	箇所	264	296	-	
			目標値	箇所	242	264	296	-
			達成度	%	109%	112%	-	
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度
	無医地区等における巡回診療等の実施回数を前年度以上とする。	無医地区等における巡回診療等の実施回数(平成26年度実績は集計中、平成27年度目標値は平成26年度実績値)	成果実績	回	25,545	21,746	-	
			目標値	回	23,408	25,545	21,746	-
			達成度	%	109%	85.1%	-	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	補助件数	活動実績	件	240	256	231		
		当初見込み	件	161	240	256	231	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	執行額/補助件数	単位当たりコスト	百万円	3	2.5	2.7	2.8	
		計算式	執行額/補助件数		719/240	640/256	634/231	646/231
平成27・28年度予算内訳(単位：百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	医療施設等設備整備費補助金	646						
	計	646	0					

事業所管部局による点検・改善					
		項目	評価	評価に関する説明	
国費 要投入の 必	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	医療施設関係では多くの課題が山積しており、広く国民のニーズがあり、国費を投入すべき。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	都道府県・地域間の医療格差是正の観点から、引き続き国が実施すべき事業である。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	医療施設関係では多くの課題が山積しており、無医地区等における巡回診療等の実施という政策目的達成に向けて、優先度の高い事業である。	
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	-	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	受益者も応分の負担があり、負担関係は妥当である。	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	当該事業に必要な補助基準額の設定を行っている。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○	資金の流れの中間段階は都道府県への間接補助であるため、不合理なものではない。	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	補助対象が医療施設等の設備整備費であるために、真に必要なものに限られている。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		-	-		
事業の 有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		○	各都道府県の無医地区等への医療の確保の中心的役割を担うべき地医療拠点病院数は前年度より増加している。一方、平成25年度の巡回診療等の実績は減少しているが、へき地医療の需要などは年度によってある程度増減するものであり、適正な範囲であると考えられる。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	見込みと若干の増減はあるが、適正な範囲であると考えられる。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	整備された設備は十分に活用されている。	
関連 事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		○	本事業は、へき地に所在する医療施設や臨床研修病院等の設備整備を支援するものであるのに対し、類似事業は、救急医療施設、周産期医療施設等の設備整備費に対して補助を行うものであり、補助対象となる施設が異なることから適切な役割分担を行っていると考えられる。	
	所管府省・部局名	事業番号	事業名		
	厚生労働省医政局	003-3	医療施設の設備整備の支援(統合補助金分)		
点検・ 改善結果	点検結果	各都道府県におけるへき地医療の需要は年度毎にある程度増減するものであることから、平成25年度における巡回診療等の実績は前年度より減少したところであるが、各都道府県の無医地区等への医療の確保の中心的役割を担うべき地医療拠点病院数は前年度より増加している。また、未だ無医地区等が多く存在しているという現状から、へき地に対する医療提供体制の確保は非常に重要な課題であるため、引き続き、国の施策として進めていく必要がある。			
	改善の方向性	自治体から提出された事業報告書より事業による効果や執行実態を把握しているところである。整備された施設は十分に活用されていることから、引き続き適切な執行に努めてまいりたい。			
外部有識者の所見					
行政事業レビュー推進チームの所見					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	52	平成23年度	44、新23-0003	平成24年度	41
平成25年度	20	平成26年度	19		

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

厚生労働省
634百万円

※補助率 1/3、1/2

【補助】

A. 都道府県(40)
634百万円

事業内容
・へき地医療設備整備費等の医療機器購入費に対する補助
・遠隔医療実施に必要な設備等に対する補助
・在宅介護者における歯科口腔ケア推進のための医療機器等に対する補助

【補助】

B. 医療機関(11)
75百万円(長崎県)

事業内容
・へき地医療設備整備費等の医療機器購入費に対する補助
・遠隔医療実施に必要な設備等に対する補助
・在宅介護者における歯科口腔ケア推進のための医療機器等に対する補助

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.長崎県			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	75			
計		75	計		0
B.中対馬病院			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物品購入費	医療機器等の購入	27			
計		27	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	長崎県	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	75	-	-
2	香川県	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	56	-	-
3	北海道	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	45	-	-
4	新潟県	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	30	-	-
5	鹿児島県	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	30	-	-
6	福島県	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	26	-	-
7	東京都	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	24	-	-
8	大分県	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	24	-	-
9	岩手県	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	23	-	-
10	和歌山県	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	21	-	-

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	中対馬病院	へき地医療拠点病院設備整備事業	27	-	-
2	上五島病院	へき地医療拠点病院設備整備事業	16	-	-
3	佐世保市立総合病院宇久診療所	へき地診療所設備整備事業	8	-	-
4	新上五島町新魚目国民健康保険診療所	へき地診療所設備整備事業	8	-	-
5	五島市国民健康保険久賀診療所	へき地診療所設備整備事業	5	-	-
6	国民健康保険直営松浦市立福島診療所	へき地診療所設備整備事業	4	-	-
7	新上五島町若松国民健康保険診療所	へき地診療所設備整備事業	3	-	-
8	西海市国民健康保険平島診療所	へき地診療所設備整備事業	2	-	-
9	小値賀町国民健康保険診療所	へき地診療所設備整備事業	2	-	-
10	佐世保市立総合病院黒島診療所	へき地診療所設備整備事業	1	-	-